

# 富士・九条の会ニュース

N035 2011. 11.15

連絡先：伊藤・安保(NPO法人 富士市民劇場内)

〒416-0916 富士市平垣481-4

Tel 0545-63-9201 / Fax 0545-62-1687

ホームページ <http://fuji9jo.ikidane.com/>

## 「せよなら原発」講演

10月16日、「富士原発ゼロの会準備会」

主催による講演会がラ・ホール富士で開催されました。講師は、渡辺敦雄・沼津高専特任教授。渡辺教授は71年に東京大工学部を卒業し東芝に入社。原子力事業部に配属され、東京電力福島第1号機、浜岡原発1〜3号機の基本設計を担当した。日本の原発の抱える問題点をいくつか指摘された。

日本の大部分の原子炉はアメリカのGE社でつくられたもので、今回の福島原発事故の場合、東電は迅速適切な措置が取れなかった。また、浜岡原発は一昨年の8月の地震(M6.5)で自動停止。



渡辺敦雄講師

10/16 於ラ・ホール富士

## 最悪の事態に備えよ

福島原発事故では、地震の規模がM9、津波が1メートルを遥かに超すものであったので東電などは、「想定外」の自然災害でやむをえなかったと弁明している。しかし、平安時代に同規模の地震が起きていたことはほとんど念頭にいられていなかった。また、今静岡市で日本地震学会が開かれているが、江戸時代に遠州灘で2メートルを超す津波があったことが報告された。富士市は、浜岡原発から約70キロメートルの距離にあるが、福島原発の事故で放射能が静岡県までばら撒かれ静岡市の藁科地区で「お茶」が、伊豆市では「しいたけ」が国の暫定基準値を超過値をしめた。



浜岡原発原子炉

## 原発・放射能について知り、語り合う part2

〇とき **11月15日(火)**

① 14時00分～16時00分 ② 18時30分～20時30分

〇ところ ラ・ホール富士

〇内容 (1) 福島原発事故はどうして起きたか 10/7 済  
(2) 放射能とは (3) 放射線障害 11/15  
(4) 脱原発・原発推進 1/19  
(5) 再生可能なエネルギー

ブックレットを書店でお求めください。

①「原発はなくても電力は足りる」

②「世界一わかりやすい放射能の本なのはなし」

両方とも 宝島社 ¥476+税

# 放射線 Q&A 正しく知って行動しよう！

## Q2 主な放射性物質の半減期

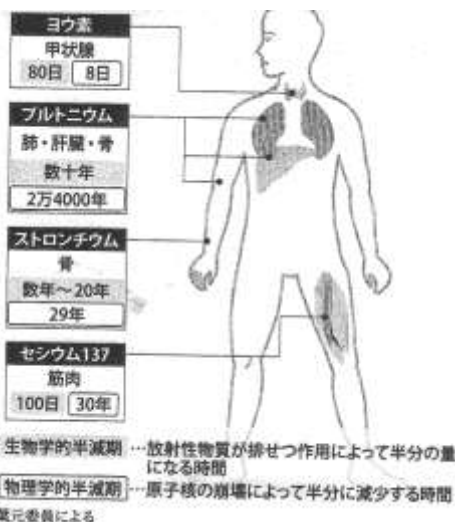
### 原発から放出される おもな放射性物質

核種	半減期
ヨウ素 131	8日
コバルト 60	5.3年
セシウム 134	2.06年
セシウム 137	30年
ストロンチウム 90	28.8年
ウラン 238	45億年
ウラン 235	70億年

## Q3 ベクレルとシーベルト

放射性物質が持つ放射能の強さを表すのがベクレルで、放射線が人が浴びた場合の影響の程度をシーベルトという。

### 体内での放射性物質の蓄積



## Q1 放射能と放射線は違うのか

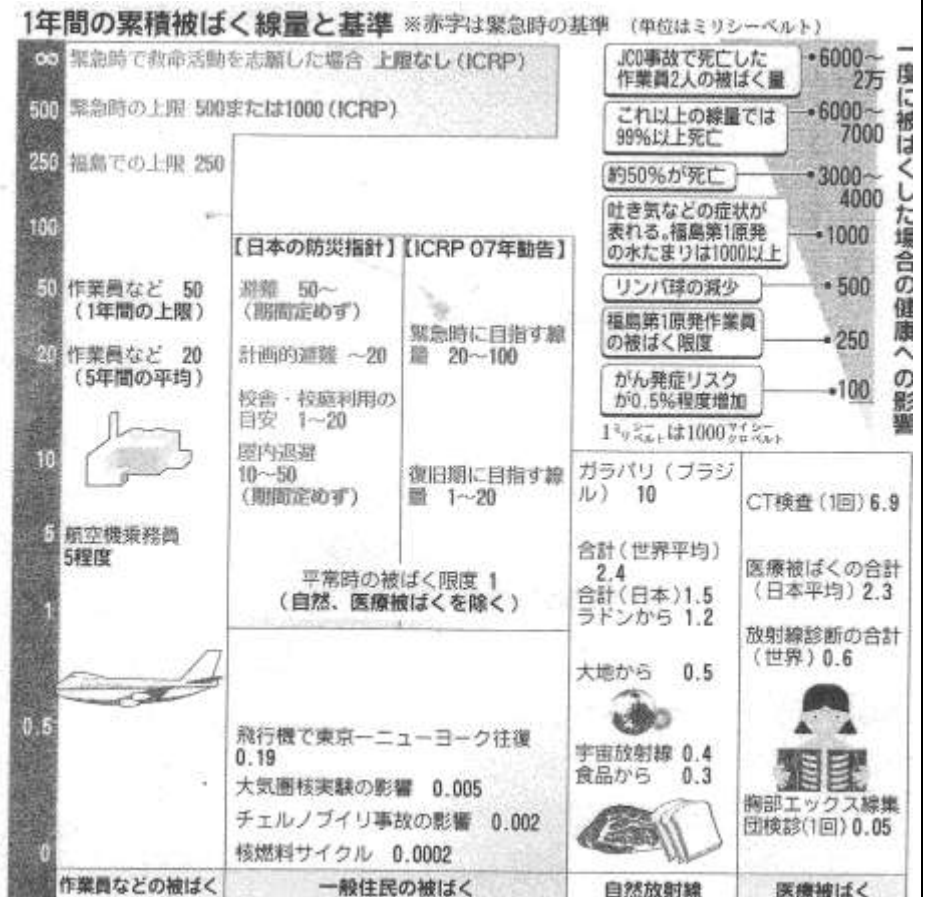
放射能と放射線は違います。放射性物質をだすものを放射能といいます。放射性物質は放射線を出しながら壊れていきます。この放射線を出す能力を放射能といいます。

放射能の強さは、時間とともに弱くなっていき、放射能の強さが半分になるまでの時間を半減期といいます。

## Q4 乳児や子どもが危ない！

チェリノブイリ原発事故では、3才以下の甲状腺がんの発生率が高いことが報告されています。子どもは大人よりも甲状腺がんをおこしやすい放射性ヨウ素をたくさん取り組むためです。

## 1年間の累積被ばく線量基準 単位はミリシーベルト



# 集団疎開を思う

渋谷多摩夫(当時六年生)

昭和十九年の夏、私たち中原国民学校(東京都)の児童のうち、縁故疎開のできない三年生から六年生までの二八八名は、戦禍を避けるため、静岡県富士地方に疎開した。

六十余名は鷹岡町の一乗寺へ、四十名は岩松村の瑞林寺へ、一八〇余名が実相寺にお世話になった。

疎開先が温暖な気候と豊かな風土と大らかな気風の住民に囲まれた富士郡岩松村、そうして実相寺であったことが私たちにあって本当に幸運だったといわざるを得ない。この思いは誰もが同じで、第二の故郷として、これまでに何度か個人でひっそりと、或いは集団で仰々しく岩松を訪れている。歳月が過去を美化してしまうのか、記憶が風化してしまうのか、集団疎開について語るときは思い出はただただ懐かしく、小学生時代のエピソードに過ぎないものになってしまいがちであるが、戦後五十年を迎え国民総平和ボケの今、私たち世代の集団疎開とは何だったのかと問いかけ、戦争のおろかさ悲惨さについて

終生語り継がなければならぬ。

## (一) 生活環境

実相寺では、男子が本堂に、女子は方丈に寝泊りしていた。その間に長い長い木製の階段があつて食事や手洗いやらで一日に何度も往復した。便所が方丈にしかなかったのも男子はそのつど階段を利用した。昼間は何もなかったが夜は大変だった。薄暗い裸電球が二つほど灯っている階段は気味が悪く恐ろしかった。

本堂での生活は、身の回りの物を入れるミカン箱ほどの木箱一つで、寝具は内廊下の壁際に積み上げていたように記憶している。風呂は、五右衛門風呂で四日おきに 入ったが、風呂というより人間の釜ゆでという風情で、富士駅近くの製紙工場の大きな風呂に招待されるのが楽しみだった。本堂の仏壇は、子ども心に畏敬の対象で、けしていたづらはしなかったし、襖も国宝級のものだと聞かされていたので近づかないよう心がけていた。近くの富士川の土手や河原には良く遊びに行つたものだった。裏山ではブツポウソウが時折鳴くので、夜中にこっそりと網を持って捕りに行ったが成功するわけがなかった。

## (二) 食べ物

確かに腹は減った。腹は減っていることは多かったが、それは満足感を味わえなかったということだけのこと、飢えと違うものだった。バターの一片を乗せ、醤油をぶつ掛けた温かいご飯は結構うまかつたし、サツマイモ、カボチャだけのときもあったが、三度三度の食事が一度も省略されることはなかった。

## (三) 出来事

炊事や風呂沸かしのための薪運びに、岩本山に一週か二週に一度ほど出かけにいくのだが、ある日突然空襲警報のサイレンの音とほぼ同時に小型戦闘機が飛んできて機銃掃射を受けたことがある。山道の両側がえぐってあり避難できたが、後で見ると道の中央に一メートルの間隔で弾痕が残っていた。ホッとしてゾツとした。ある日の夜、肝試しが行われた。墓地の決められたコースを巡ってくるのだが、私たちはコースを間違えたあげくに、後ろの奴に追いつかれてしまい、やり直しをさせられた。

「学童疎開と子どもたちの戦争体験」

岩松の歴史を語る会より協力

# 井上ひさしさんを偲ぶ

劇作家・小説家の井上ひさしさんは昨年4月9日肺がんのため死去されました。75歳でした。富士市民劇場では今まで、井上さんの作品を数多く上演してきました。「父と暮せば」「泣き虫なまいき石川啄木」「頭痛肩こり樋口一葉」など演劇ファンを魅了してくれました。井上さんの経歴をたどってみます。1934年山形県生まれ。上智

大学在学中から脚本を書き始め、卒業後は放送作家として活動しました。64年に放送開始しNHKの連続人形劇「ひよっこりひよつたん島」の脚本を共同で手掛け、注目を集めました。

72年に「手鎖心中」で直木賞。84年には劇団「こまつ座」を立ち上げました。2004年、作家大江健三郎さんらとともに「九条の会」を結成し、平和運動・護憲運動に取り組んできました。

人間には残酷な面があることはたしかですが、言葉を持ち、その言葉で気持ちや考

## 九条は戦争をふせぐ最良の方法

え方を交換し合う能力があります。むだな争いはやめて、なかよく生きることができないはず。ちかごろ、この第九条の中身が古いという人たちがいます。「平和主義」という考え方は古いでしょうか。問題が起こっても、戦争をせず、話し合いを重ねて解決していく。その考え方が古くなったとは、私にはけって思えません。むしろ、このやり方はこれからの人類にとっての課題ですから、第九条は、新しいものだといっている。日本は正しいことを、ほかの国より先に行っているのです。「平和主義」という考え方は、人類にとっての理想的な未来を先取りしたものだといえます。その考え方が戦争をふせぐ最良の方法だと注目している人は、たくさんいます。

第九条は、世界の人々のあこがれでもあるわけですから、なんとしても、その精神をつらぬいていきたいものです。

井上ひさし

## 富士市民劇場3月例会

作／井上ひさし 演出／栗山民也

出演／辻 萬長・石母田史郎

浅野雅博・山本道子、他

戦後を必死に生き抜こうとする庶民の姿を  
軽やかなタッチと美しいギターの旋律に乗せて送る

2012年3月12日(月) ロゼシアター

開場18:00 開演18:30

○入会金 1,000円 会費(月額)2,500円

○学生 1,350円

◆問合せ NPO法人 富士市民劇場事務局

富士市平垣481-4

TEL (0545) 63-9201 FAX (0545) 62-1687

こまつ座

